

「県の広報活動に関するアンケート調査」結果

県の行う広報活動について、県民の皆さんの意見を把握し、より一層充実した内容としていくため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

※集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、合計が100%にならない場合があります。

◇アンケート調査の実施時期 令和2年11月

◇県政モニター数

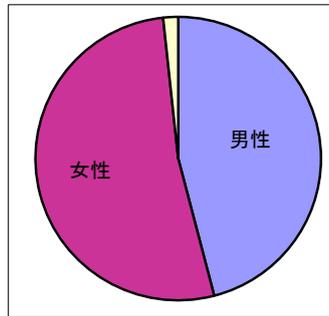
(1)郵送	224名
(2)インターネット	189名
合計	413名

◇回答数

(1)郵送	182名	回答率	81.3%
(2)インターネット	114名		60.3%
合計	296名		71.7%

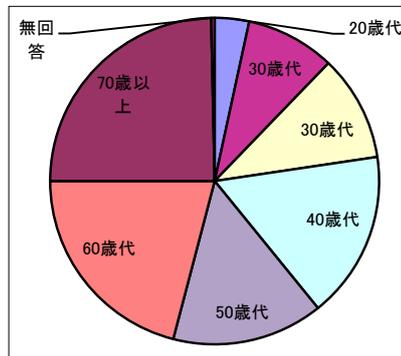
【問1】回答者の性別

	人数	比率
男性	136名	45.9%
女性	155名	52.4%
無回答	5名	1.7%
計	296名	



【問2】回答者の年齢

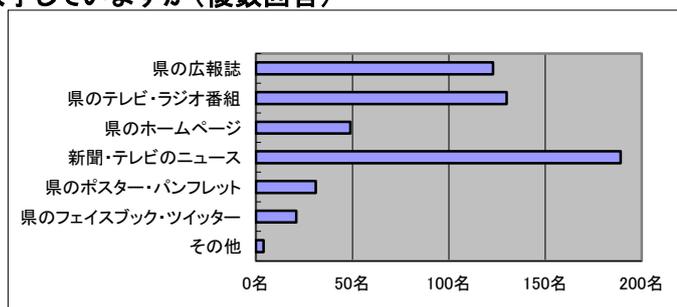
	人数	比率
20歳未満	10名	3.4%
20歳代	26名	8.8%
30歳代	31名	10.5%
40歳代	49名	16.6%
50歳代	44名	14.9%
60歳代	62名	20.9%
70歳以上	73名	24.7%
無回答	1名	0.3%
計	296名	



【問3】普段、どのような手段で県からの情報を入手していますか(複数回答)

	人数	比率
県の広報誌	123名	40.5%
県のテレビ・ラジオ番組	130名	42.8%
県のホームページ	49名	16.1%
新聞・テレビのニュース	189名	62.2%
県のポスター・パンフレット	31名	10.2%
県のフェイスブック・ツイッター	21名	6.9%
その他	4名	1.3%

※比率は全回答者296人に対する率

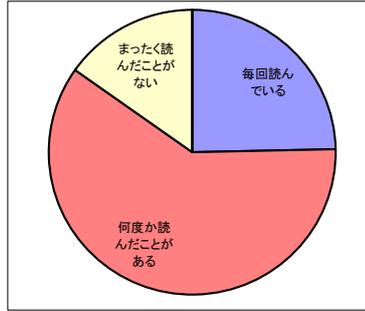


◇「ふれあい」について

【問4】「ふれあい」を読んだことがありますか

	人数	比率
毎回読んでいる	73名	24.7%
何度が読んだことがある	178名	60.1%
まったく読んだことがない	45名	15.2%
未回答	0名	0.0%

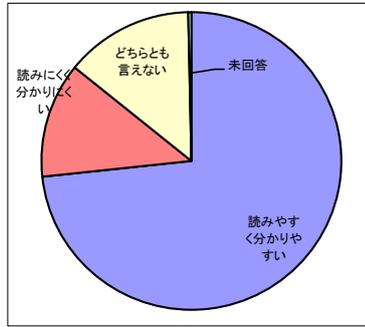
※比率は全回答者296人に対する率



【問5】「ふれあい」をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	217名	73.3%
読みにくく分かりにくい	37名	12.5%
どちらとも言えない	41名	13.9%
未回答	1名	0.3%

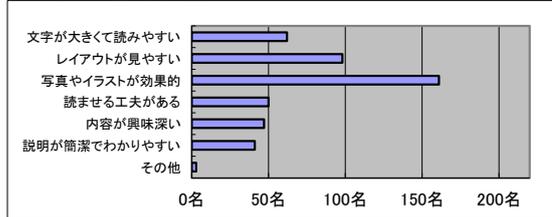
※比率は全回答者296人に対する率



【問6】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	62名	28.6%
レイアウトが見やすい	98名	45.2%
写真やイラストが効果的	161名	74.2%
読ませる工夫がある	50名	23.0%
内容が興味深い	47名	21.7%
説明が簡潔でわかりやすい	41名	18.9%
その他	3名	1.4%

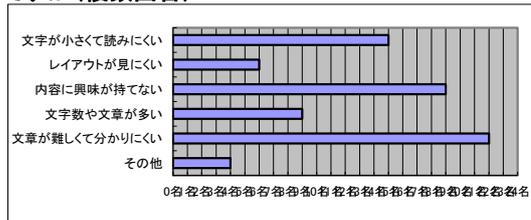
※比率は読みやすいと回答した217人に対する率



【問7】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	15名	40.5%
レイアウトが見にくい	6名	16.2%
内容に興味を持ってない	19名	51.4%
文章が難しく分かりにくい	9名	24.3%
文字数や文章が多い	4名	10.8%
その他	75名	202.7%

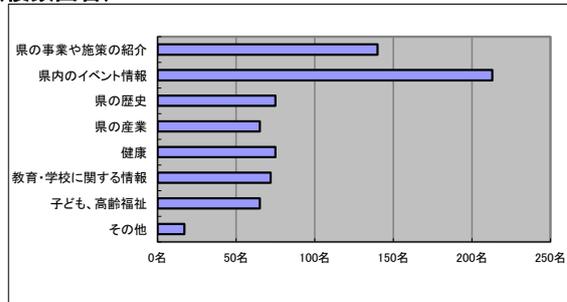
※比率は読みにくいと回答した37人に対する率



【問8】ふれあいでは何をとり上げてほしいですか(複数回答)

	人数	比率
県の事業や施策の紹介	140名	47.3%
県内のイベント情報	213名	72.0%
県の歴史	75名	25.3%
県の産業	65名	22.0%
健康	75名	25.3%
教育・学校に関する情報	72名	24.3%
子ども、高齢福祉	65名	22.0%
その他	17名	5.7%

※比率は全回答者296人に対する率

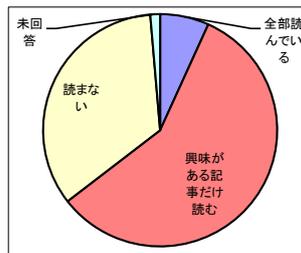


◇「県からのお知らせ」について

【問9】「県からのお知らせ」を読んだことがありますか

	人数	比率
全部読んでいる	20名	6.8%
興味がある記事だけ読む	171名	57.8%
読まない	101名	34.1%
未回答	4名	1.4%

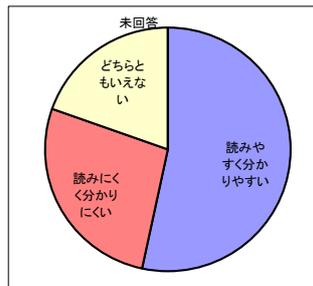
※比率は全回答者296人に対する率



【問10】「県からのお知らせ」をご覧になって
どのような感想を持ちましたか

	人数	比率
読みやすく分かりやすい	158名	53.4%
読みにくく分かりにくい	80名	27.0%
どちらともいえない	58名	19.6%
未回答	0名	0.0%

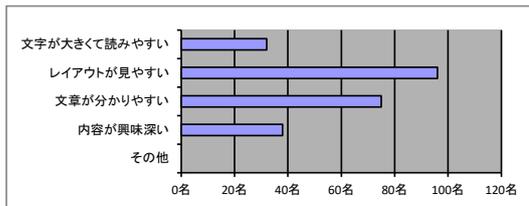
※比率は全回答者296人に対する率



【問11】読みやすく分かりやすいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が大きくて読みやすい	32名	20.3%
レイアウトが見やすい	96名	60.8%
文章が分かりやすい	75名	47.5%
内容が興味深い	38名	24.1%
その他	0名	0.0%

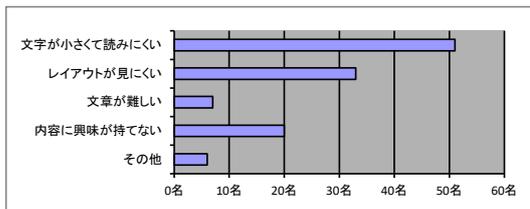
※比率は分かりやすいと回答した158人に対する率



【問12】読みにくく分かりにくいと感じた主な理由は何ですか(複数回答)

	人数	比率
文字が小さくて読みにくい	51名	63.8%
レイアウトが見にくい	33名	41.3%
文章が難しい	7名	8.8%
内容に興味を持ってない	20名	25.0%
その他	6名	7.5%

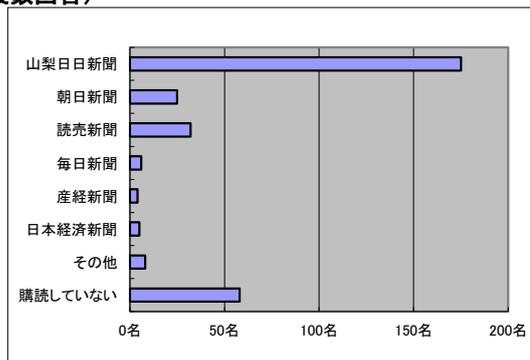
※比率は分かりにくいと回答した80人に対する率



【問13】あなたが、購読している新聞は何ですか(複数回答)

	人数	比率
山梨日日新聞	175名	59.1%
朝日新聞	25名	8.4%
読売新聞	32名	10.8%
毎日新聞	6名	2.0%
産経新聞	4名	1.4%
日本経済新聞	5名	1.7%
その他	8名	2.7%
購読していない	58名	19.6%

※比率は全回答者296人に対する率



◇自由記述(抜粋)

※カッコ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問3】県からの情報入手手段(その他)

- ・図書館
- ・回覧板
- ・情報入手しようとしていない。

【問4】「ふれあい」を「まったく読んだことがない」理由

- ・そもそも興味がない。普段の生活で有用な情報が手に入るとは思えない。
- ・存在を知らなかった。
- ・目が疲れて読む気になれない。
- ・自治会に入っていない。
- ・読み時間がない。
- ・表紙に惹かれない。
- ・家族が捨てている。

【問5】「ふれあい」が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらとも
言えない理由

- ・集中して読んだことがない。
- ・少しかたいイメージ。
- ・文字が多い。びっしり書きすぎ。
- ・読みやすい部分と読みにくい部分がある。
- ・有意義な情報がない。
- ・写真、文字、イラストのバランスが取れていない。
- ・お役所言葉なので読みたくなる。
- ・何も記憶に残らない。
- ・ネットから見る機会がない。
- ・内容に興味を持ってない。

【問6】「ふれあい」が「読みやすく分かりやすい」理由(その他)

- ・紙の方が読みやすい。

【問7】「ふれあい」が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

- ・趣旨が不明。
- ・綴じ方が左右逆の方が読みやすい。
- ・レイアウトにメリハリがない。
- ・伝えたいことはフォントを変える等の工夫を。
- ・雑誌の記事に興味はない。

【問8】「ふれあい」で取り上げてほしいと思うもの(その他)

- ・お薦めスポット。グルメスポット。住んでいても知らない情報。
- ・コロナで県内で過ごすことが多くなったので、地域の魅力紹介。
- ・移住したくなるような魅力の発信。
- ・県外で活躍する学生、社会人、企業の紹介。例えば子育て主婦を積極的に採用する会社など。
- ・明るい話。
- ・防災情報
- ・県内の問題を取り上げる。
- ・コロナの時期に即した内容。
- ・県政情報なら何でも良いが、タイトルの付け方に工夫を。
- ・県内のレジャートレンド。
- ・そもそも廃止してはどうか。

【問9】「県からのお知らせ」で取り上げてほしいと思うもの(その他)

【問10】「県からのお知らせ」が「読みやすく分かりやすい」とも「読みにくく分かりにくい」とも、どちらと

- ・内容が乏しい。
- ・広告と見間違える。
- ・もっと短絡的に書いて欲しい。
- ・文字が小さい。
- ・自分に関係するネタがない。
- ・新聞を取っていない。読んでいない。
- ・ターゲットが不明。
- ・じっくり読む時間がない。
- ・注目してもらいたい記事のタイトルを大きくキャッチコピー的なものにして欲しい。
- ・読みやすさを考えて欲しい。
- ・印象に残らない。

【問12】「県からのお知らせ」が「読みにくく分かりにくい」理由(その他)

- ・一面にびっしり書かれているので読みにくい。
- ・文字が多すぎる。
- ・どこから見て良いのか迷う。
- ・テーマが多すぎる。

【問13】購読している新聞(その他)

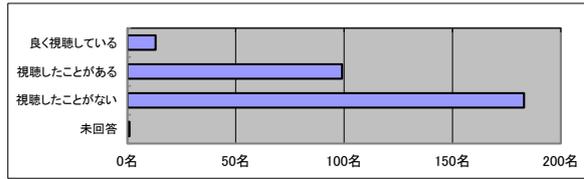
- ・日本農業新聞
- ・スポーツ報知
- ・赤旗
- ・聖教新聞

◇広報番組について

【問14】「前進！やまなし」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	13名	4.39%
視聴したことがある	99名	33.45%
視聴したことがない	183名	61.82%
未回答	1名	0.34%

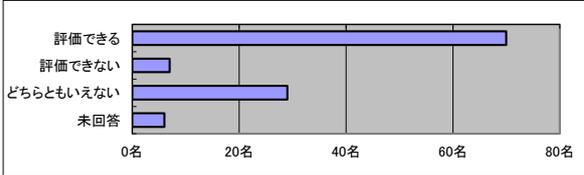
※比率は全回答者296名に対する率



【問15】「前進！やまなし」の評価

	人数	比率
評価できる	70名	62.50%
評価できない	7名	6.25%
どちらともいえない	29名	25.89%
未回答	6名	5.36%

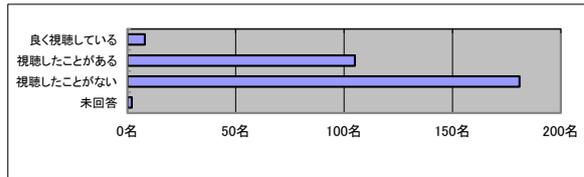
※比率は良く視聴、視聴したことがある112名に対する率



【問16】「いいトコ山梨」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	8名	2.70%
視聴したことがある	105名	35.47%
視聴したことがない	181名	61.15%
未回答	2名	0.68%

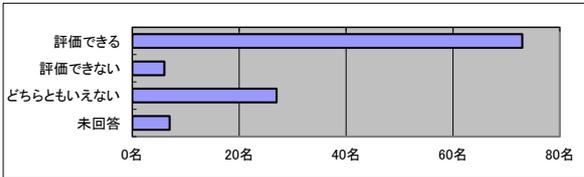
※比率は全回答者296名に対する率



【問17】「いいトコ山梨」の評価

	人数	比率
評価できる	73名	64.60%
評価できない	6名	5.31%
どちらともいえない	27名	23.89%
未回答	7名	6.19%

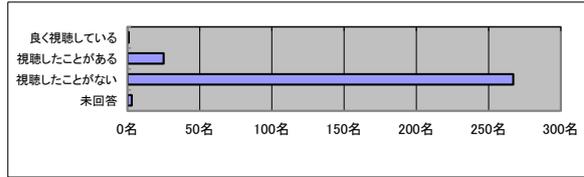
※比率は良く視聴、視聴したことがある113名に対する率



【問18】「山梨チャンネル」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	1名	0.34%
視聴したことがある	25名	8.45%
視聴したことがない	267名	90.20%
未回答	3名	1.01%

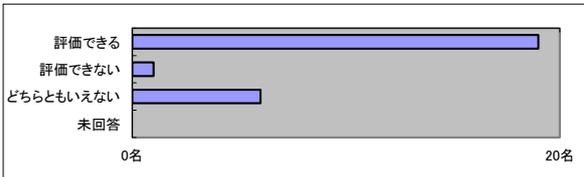
※比率は全回答者296名に対する率



【問19】「山梨チャンネル」の評価

	人数	比率
評価できる	19名	73.08%
評価できない	1名	3.85%
どちらともいえない	6名	23.08%
未回答	0名	0.00%

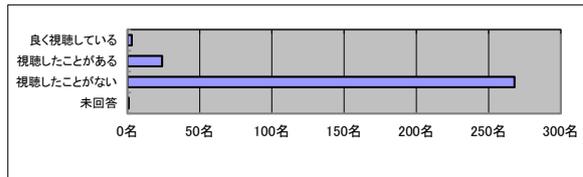
※比率は良く視聴、視聴したことがある26名に対する率



【問20】「安心やまなしメモ」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	3名	1.01%
視聴したことがある	24名	8.11%
視聴したことがない	268名	90.54%
未回答	1名	0.34%

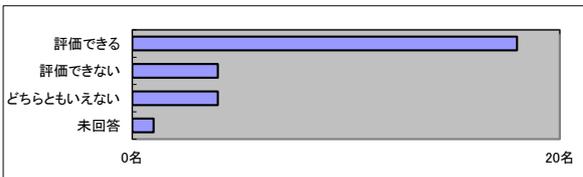
※比率は全回答者296名に対する率



【問21】「安心やまなしメモ」の評価

	人数	比率
評価できる	18名	66.67%
評価できない	4名	14.81%
どちらともいえない	4名	14.81%
未回答	1名	3.70%

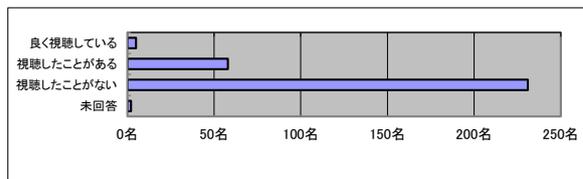
※比率は良く視聴、視聴したことがある27名に対する率



【問22】「県からのお知らせ」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	5名	1.69%
視聴したことがある	58名	19.59%
視聴したことがない	231名	78.04%
未回答	2名	0.68%

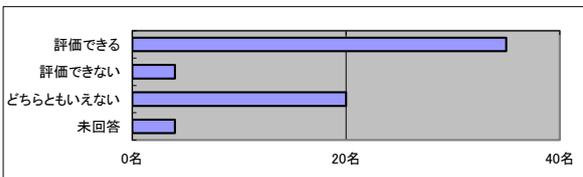
※比率は全回答者296名に対する率



【問23】「県からのお知らせ」の評価

	人数	比率
評価できる	35名	55.56%
評価できない	4名	6.35%
どちらともいえない	20名	31.75%
未回答	4名	6.35%

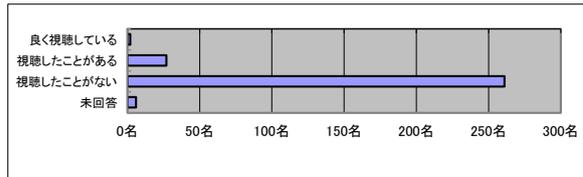
※比率は良く視聴、視聴したことがある63名に対する率



【問24】「Yamanashi Information」の視聴

	人数	比率
良く視聴している	2名	0.68%
視聴したことがある	27名	9.12%
視聴したことがない	261名	88.18%
未回答	6名	2.03%

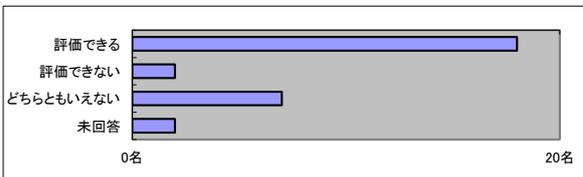
※比率は全回答者296名に対する率



【問25】「Yamanashi Information」の評価

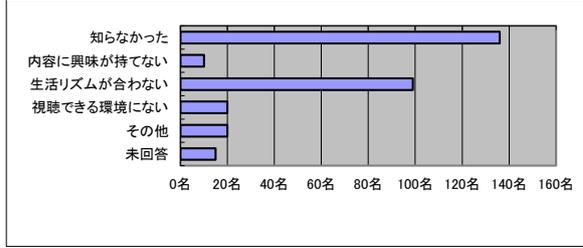
	人数	比率
評価できる	18名	62.07%
評価できない	2名	6.90%
どちらともいえない	7名	24.14%
未回答	2名	6.90%

※比率は良く視聴、視聴したことがある29名に対する率



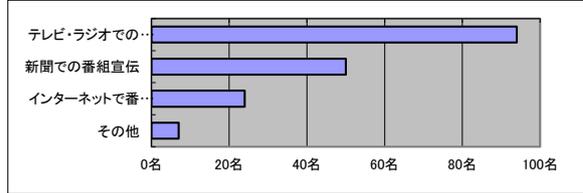
【問27】視聴したことがない理由

	人数	比率
知らなかった	136名	45.33%
内容に興味を持ってない	10名	3.33%
生活リズムが合わない	99名	33.00%
視聴できる環境にない	20名	6.67%
その他	20名	6.67%
未回答	15名	5.00%



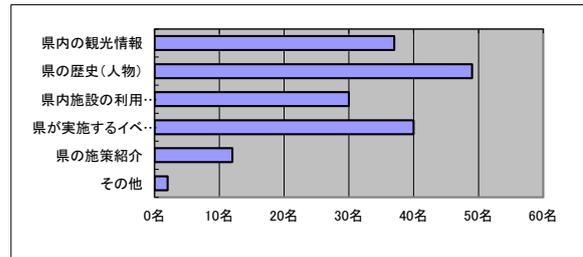
【問28】番組を知っていただくために有効なこと

	人数	比率
テレビ・ラジオでの番組宣伝	94名	53.71%
新聞での番組宣伝	50名	28.57%
インターネットで番組宣伝	24名	13.71%
その他	7名	4.00%



【問29】内容に興味を持ってない方が興味を持つ内容は(複数回答)

	人数	比率
県内の観光情報	37名	21.76%
県の歴史(人物)	49名	28.82%
県内施設の利用案内	30名	17.65%
県が実施するイベント案内	40名	23.53%
県の施策紹介	12名	7.06%
その他	2名	1.18%



【問30】YouTubeの視聴について

	人数	比率
知っている	40名	13.51%
知らなかった	251名	84.80%
未回答	5名	1.69%

※比率は全回答者296名に対する率

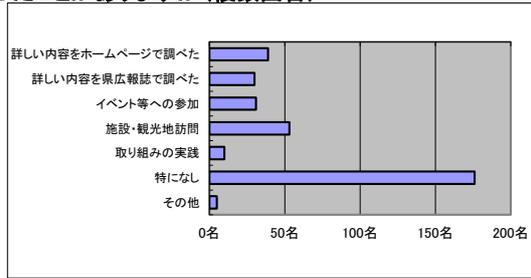


◇県の広報番組全般

【問31】県政番組の視聴が実際の行動につながったことがありますか(複数回答)

	人数	比率
詳しい内容をホームページで調べた	39名	11.34%
詳しい内容を県広報誌で調べた	30名	8.72%
イベント等への参加	31名	9.01%
施設・観光地訪問	53名	15.41%
取り組みの実践	10名	2.91%
特になし	176名	51.16%
その他	5名	1.45%

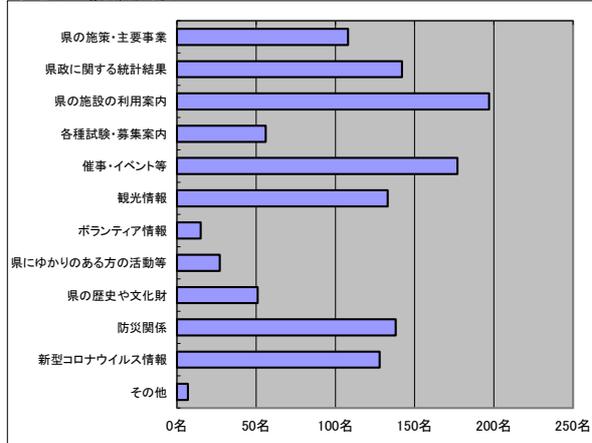
※比率は全回答者296名に対する率



【問32】県の情報として特に得たいものを教えて下さい(複数回答)

	人数	比率
県の施策・主要事業	108名	9.16%
県政に関する統計結果	142名	12.04%
県の施設の利用案内	197名	16.71%
各種試験・募集案内	56名	4.75%
催事・イベント等	177名	15.01%
観光情報	133名	11.28%
ボランティア情報	15名	1.27%
県にゆかりのある方の活動等	27名	2.29%
県の歴史や文化財	51名	4.33%
防災関係	138名	11.70%
新型コロナウイルス情報	128名	10.86%
その他	7名	0.59%

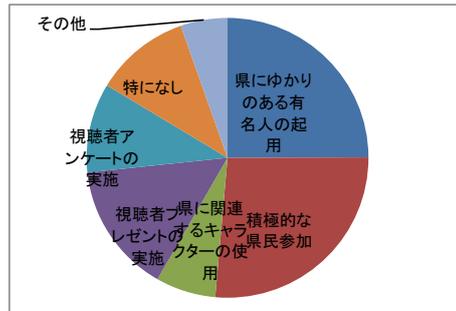
※比率は全回答者296名に対する率



【問34】県政番組を充実するために必要な事項は何ですか(複数回答)

	人数	比率
県にゆかりのある有名人の起用	116名	24.95%
積極的な県民参加	123名	26.45%
県に関連するキャラクターの使用	32名	6.88%
視聴者プレゼントの実施	70名	15.05%
視聴者アンケートの実施	48名	10.32%
特になし	51名	10.97%
その他	25名	5.38%

※比率は全回答者296名に対する率



◇自由記述(抜粋)

※カッコ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問15】「前進！やまなし」を視聴した評価と感想」

- ・身近な内容でわかりやすい(4)
- ・印象に残っていない。(3)
- ・短時間で情報が分かる。(2)
- ・仕事時間の為あまりみてないので良く分からない
- ・短い時間なのでニュースついでに観られるのがいい。
- ・良かった
- ・ちゃんとみたことがない
- ・色合いがいい
- ・わざとらしい感じが好感がもてる
- ・もう少し長くやってもいいと思う
- ・山梨の良さが良く伝わる内容だった。
- ・良く出来ていると思います。
- ・もう少し、具体的に企画してほしい
- ・わかりやすく、より深く知りたいと思う内容があった。
- ・興味の持てる内容をコンパクトにまとめていて、内容が伝わる。
- ・山梨の情報を知れるのは良い 面白いわけではない

- ・県内で、どんな事をしているか、スポーツの大会の結果などがわかって県民意識が強くなって良いと思いました。
- ・山梨県内に住んでいても知らないことがあるんだな、と思いながら勉強しつつ見えています
- ・昔からのYBSニュースでしかない。
- ・どちらともいえない
- ・県の各種取組みを分かり易く伝えている。森田アナウンサーがはつらつとしていて良い。
- ・テレビの見出しにインパクトがある。それにより、見たい気持ちが高まる。

【問17】「いいトコ山梨」を視聴した評価と感想」

- ・知らない山梨県内の情報が得られ良いと思う(4)
- ・わかりやすい内容で視聴しやすいです(3)
- ・あまり覚えていません。(2)
- ・映像を交えながらわかりやすく紹介していた。
- ・面白かった
- ・ごちゃごちゃしてなくてシンプルで文字の大きさもちょうどよく見やすい
- ・まじめな感じで番組を安心して見れる
- ・良かった
- ・山梨県のPRになってると思う
- ・山梨に住んでいても各地域について知らないことが多いため、勉強になる。
- ・内容の伝え方が分かりやすかった。
- ・知っている事柄や場所が出ると嬉しくなります
- ・再発見することがある
- ・UTYは作り方が良くなりましたね。
- ・一つのニュースとして見ていて、時々によって興味がわく
- ・地場産業、観光等、分かり易く説明されている。
- ・山梨のPRに役立っている。1県民としても気付かされること、もの、多い。
- ・山梨に住んでいながら、山梨の良さを再認識する。
- ・たまたまついてて内容を覚えていない

【問19】「山梨チャンネル」を視聴した評価と感想」

- ・がんばって作っている感じがする
- ・中高年には落ち着きがないように感じる。
- ・ゆっくり見れない感じがする。

- ・地元を知る機会になる
- ・年配の方は、まだ馴染めないと思いますが、新たな取り組みとして評価できる。
- ・ユーチューバーとのコラボはわかりやすい。
- ・何気なく見ており、特に印象はない。
- ・わかりやすかった

【問21】「安心やまなしメモ」を視聴した評価と感想「」

- ・たまたまラジオから流れていたのを聞いた程度ですが、その時々で内容も異なり自分自身の注意喚起となる事もあるが、すでに知っている内容だともう少し詳しく知りたいと感じる時もある

【問23】「県からのお知らせ」を視聴した評価と感想「」

- ・印象に残っていない(4)
- ・感想を言える程回数を聞いていない(2)
- ・県からの情報を簡潔にまとめ適時に何度も公報している。
- ・わかりやすい
- ・タイムリーな内容で興味がわく
- ・ポイントがわかりやすくまとめられているので良いと思う

【問25】「Yamanashi Information」を視聴した評価と感想「」

- ・日ごろYBS山梨放送を聞いています。
- ・印象に残らない
- ・短い内容でしたが、聞きやすいです。
- ・意識して拝聴していなかったので感想はない。
- ・短い時間ですが、情報が得られて良いと思います。
- ・知らないことを知れて良い

【問26】 問15・問17・問19・問21・問23・問25で(イ)「評価できない」とお答えになった方にお伺いします。どのような改善を行えば良い番組になると思いますか。

○「前進！ やまなし」

- ・わからない
- ・スポーツや芸能を含めた総合的な番組になれば良い
- ・その情報すら知らなかったのでまずその番組があることの周知
- ・3分の隙間番組ではなく、ちゃんとした番組に作って下さい。
- 画も雑、ナレーターも棒読み、YBS昭和版レベル。県の冠番組と言えません。
- ・テレビを視聴しない
- ・周知してほしい
- ・きっと何かをしながらTVがついている感じなのでしっかり見ていないのでわかりません。
- ・時間が短すぎてあっという間で理解できない。
- ・県の公報で周知を図ってもらいたい(何回でも)
- ・仕事で視聴できません(2)
- ・全体的に番組の始まりに、決まったインパクトのある曲、メロディーなどがされると耳をかたむけると思います

○「いいトコ山梨」

- ・その情報すら知らなかったのでまずその番組があることの周知
- ・テレビを視聴しない
- ・きっと何かをしながらTVがついている感じなのでしっかり見ていないのでわかりません。
- ・県の公報で周知を図ってもらいたい(何回でも)
- ・仕事で視聴できません(2)
- ・全体的に番組の始まりに、決まったインパクトのある曲、メロディーなどがされると耳をかたむけると思います

- ・山梨ドローン紀行をはじめ、出来の良い番組が増えましたね。ニュース番組もYBSより見やすいし更なるレベルアップを期待しています。
- ・時間が短すぎてあつという間で理解できない。

○「山梨チャンネル」

- ・わからない
- ・知らなかったなので、まずその番組があることの周知
- ・他のYouTubeは見るが、見ない
- ・時間が短すぎてあつという間で理解できない。

○「安心やまなしメモ」

- ・時間が短すぎてあつという間で理解できない。
- ・全体的に番組の始まりに、決まったインパクトのある曲、メロディーなどながれると耳をかたむけると思います
- ・県の公報で周知を図ってもらいたい(何回でも)
- ・ラジオを聞かない(3)
- ・わからない
- ・知らなかった

○「県からのお知らせ」

- ・時間が短すぎてあつという間で理解できない。
- ・全体的に番組の始まりに、決まったインパクトのある曲、メロディーなどながれると耳をかたむけると思います
- ・県の公報で周知を図ってもらいたい(何回でも)
- ・ラジオを聞かない(3)
- ・わからない
- ・知らなかった
- ・個人にリアルタイムに必要とされる内容とは限らないので内容(項目)の検討をされたい。

○「Yamanashi Information」

- ・時間が短すぎてあつという間で理解できない。
- ・全体的に番組の始まりに、決まったインパクトのある曲、メロディーなどながれると耳をかたむけると思います
- ・県の公報で周知を図ってもらいたい(何回でも)
- ・ラジオを聞かない(3)
- ・わからない
- ・知らなかった

【問27】 問14・問16・問18・問20・問22・問24で(ウ)「視聴したことがない」とお答えになった方にお伺いします。その具体的な理由は何ですか。→(エ)

- ・ラジオはきかない(8)
- ・ラジオの電波が入りづらい
- ・テレビは見ない(見てもニュースくらい)(5)
- ・NHKしか視聴しないため(3)
- ・たまたま見たり聞いたりする機会があったかもだが、印象にない(2)
- ・時間がない
- ・テレビでたまたま見ることはあるが、それ以外の時は、他のニュースで知っていたり、知らないときでも、新しい情報の一つとして扱うだけ

【問28】 問27で(ア)「知らなかった」とお答えになった方にお伺いします。知っていただくために何が有効だと思われますか。

- ・今のままで良いのでは？ 見たい人だけが見るスタイル
- ・やるひつようがない
- ・テレビをあまり見ない。みるときはNHKをみる。
- ・番組の宣伝をされても、わざわざ時間をとって番組を見ない。情報番組の1コーナーとして番組を作ってもらい、番組の流れの中で自然に見られるようにする。
- ・電子版で送るシステムが良いと思う。
- ・もっと頻繁に、定期的にながすとか？
- ・山梨県民ですが山梨を特集されても見ない新しい物が特集される内容であれば見るかも知れませんが全国版を見ます
- ・広報に入れば見る、ネットやラジオではそもそも見る気が起こらない他に見なければ！と思うものが沢山あるのだから。

【問29】 問27で(イ)「内容に興味を持ってない」とお答えになった方にお伺いします。どのような内容に興味がありますか。(複数回答可)

- ・県内の全てに興味がない
- ・趣味

【問31】 広報番組を視聴して、実際の行動につながったことはありますか(複数回答可)

- ・視聴していない(2)

【問32】 あなたが、広報番組で県の情報として特に得たいものを教えて下さい

- ・コロナについて。どう接触があったなど。

【問33】 問32の具体的な内容や、(シ)「その他」の具体的な内容は何か。

- ・案内等を見やすく、わかりやすく
- ・県の施設の一覧マップ図の作成
- ・子育てに役立つもの
- ・新型コロナウイルスの対応や感染者情報等
- ・県の施策等について県民の対応の仕方等具体的に。防災についても同じと思う。
- ・山梨の将来、計画
- ・武田信玄(生誕の地) 武田八幡宮神社がすばらしい建物なのですが、立派な神社なのにつぶれそうです。早急に手を入れないと潰れそうで心配です！！
- ・美術館博物館などの情報・地域の観光情報・コロナの県独自の取り組み
- ・自分に必要がある事について、そのつど調べるから、必要な時に、必要にあんる情報とすばやく見つけられるようなくふう
- 健康管理
- ・各項目ともに興味深くわかりやすい内容の情報を紹介していただきたい。
- ・山梨ならではの楽しい活動があれば知りたい
- ・観光情報(たとえば紅葉情報とか)コロナで自粛ではありますが催事イベント情報で興味を持たせて下さい。
- ・中部横断自動車道の進捗状況
- ・読んでいないので。
- ・カフェやスイーツのお店、レストランなどの新規開店について。また、甲府駅北口で開催されていたラーメングランプリなどのグルメに関するイベント情報など。
- ・時間があれば参加できるし、ゆかりのある方の活動は親しみを感じ街中であったりしたら声掛けもできるから
- ・こんな時期なのもありコロナの中頑張っているイベントや子供たちがどんな課外活動を行っているのを見れると元気になれる
- ・高齢家庭の日頃の防災準備
- ・県の施設の情報
- ・各種活動に対する補助金の有無、申請、入りやすい相談窓口
- ・季節ごとに行われるイベント情報やスポーツイベント、gotoキャンペーンなどの詳しい情報(5)
- ・ホームページは知っているが、番組は知らないから
- ・今はコロナのもっと出と所の地域を詳しく知らせてほしい(クリニックに)
- ・生活に必要な情報、今の状況だとコロナに関する情報(支援・補助など)
- ・防災関係、特に異常気象による想定外被害の発生予想地域等具体的情報の発信
- ・地域に関する予算的な内容

【問34】広報番組を充実させるために必要な事柄は何だと思いますか

- ・番組内容など充実。
- ・芸人さんではなくても、おもしろいキャラクターの人物が広報番組を担当して、楽しいが半分、情報が半分にする。情報が前に出すぎるとつまらない。
- ・周知の頻度
- ・上っ面ではなく中身のある内容
- ・広報番組の充実 決まった時間での配信
- ・全国版へ進出しかないと思います。山梨で特集されても他県は全く知りません。ゴゴスマは名古屋のローカル番組でしたが今では全国区です
- ・YBSやUTYのテレビニュース内で組み込んでみる
- ・定期でしつこく放送すること
- ・番組は知らないから

【問35】広報紙や広報番組全般について、ご意見ご感想をお聞かせください。

- ・県内広報誌であるから県発信であるのは良いが、もうすこし、市町村を取り上げるようなページがコーナーとしてあっても、身近に感じやすくなると思う。
- ・文字を少なく写真やイラストで多くを伝えるようにしてほしい。紙ベースでなく電子化を進めてほしい。
- ・ラジオは聴ける環境にいないので、把握していなかった。デジタル化の時代だが、スマートフォンを持っていない高齢者も多いので、YouTubeを知らない人も回りにはいる。テレビも強化したらどうか...
- ・「ふれあい」は必要な情報があって参考になっています。県立施設の情報を見て、その時の展示内容がわかり、それをきっかけにして訪れています。
- ・年代別に興味のある分野や役に立つことを載せていただけたら...少しは読んでみようと思う人が増えるかも？と思います。
- ・もっと山梨の観光おとく情報があると楽しいと思います
- ・広報誌は情報を得る為一度見たら捨てるものです。華美になる必要はないのでは？広報誌を立派に作っても、県民の質は変わらないと思う。予算を縮小して、教育子どもにかけてほしい。この様な事が大きな仕事と思うことは県民として少々不安です。他の事(県民の為になること)に時間を使って欲しいです。山梨県としての独自性を出して下さい。外見は質素であっても中味の濃いものを！
- ・広報誌の定義は良くわかりませんが、少し文が長く固いイメージ。もう少しだけた柔らかい感じを出しても良いと思う。若い世代がおもしろく思う事が必要。
- ・前より広報誌が見やすくなったのは良かったと思います。県政にはいろいろ問題があると思います。でも人口が減少しては、どんな活動も続きません。県民すべてが満足させるのは難しいと思いますが、山梨住むのは悪くないと思われる活動を期待しています。
- ・興味関心の高まる内容を巻頭に持ってくる。
- ・ふれあいの中に連載小説(山梨ゆかりの歴史小説等)のをせたらばいかがか。配布がまちどおしくなるかも！
- ・広報番組については、もう少し事前に告知したり、そういう番組を放送していることを任地してもらうような取り組みが必要だと思います。
- ・嫌悪情報がよくわかり活用させていただいています。今後いろいろな情報を発信して欲しいと思います。
- ・いかに多くの人に伝えるかが仕事であると思うが、高齢者に於いてはIT関連は駄目と云う人が多いのでその辺を考慮してほしい。県の広報誌「ふれあい」は内容も濃く充実していて素晴らしいと思う。
- ・インパクトがない・記憶に残る何かが必要
- ・1年間、大変だったと思うのですが(時間をさいて、質問に答えるのが)勉強になりました。無関心で、何気なくらしてきたことに、もっと何事にも関心を持って生活していきたいと思います。
- ・今回のアンケートで様々な広報の取り組みを知りました。今まで接していなかった取り組みにも触れてみたいと思います。
- ・広く浅い広報は見ない。ターゲット毎に分けると見やすい。
- ・もっと山梨県の魅力を諸外国の方々に知っていただき訪れていただけるような広報活動を行って下さい
- ・山梨に住んでいても知らない場所が沢山あり観光情報等きめ細やかに教えて頂くと行き易くなり楽しみは増えると思います
- ・今後共、必要な情報と楽しく紙面・報道を提供して下さい。(広報誌については、活字の大きさを検討してください)
- ・広報誌や広報番組等で情報が氾濫しているので、本当に必要な情報のみに精査すべきであると思います。
- ・今のままで良いとおもいます。知らない人にわざわざ見せる必要もないのでは？
- ・デジタル化の時代ですが、紙ベースでの広報の方が読みやすく、利用しやすいです。
- ・毎夕方のNHK、山梨放送、テレビ山梨等のニュースの後にでも流すと皆さんの目に留まると思います。ニュースは毎日見ますので。
- ・広報誌については、一度見るくらいです。広報番組については、県民として世代的に必ず見えています。テレビ、ラジオからの情報が多いからです。その他、NHKを見るようになりました。
- ・若い子たちに向けての情報や、興味深くなるような内容を取り入れてもいいと思います。
- ・誠に申し訳ありませんが、意見、感想がわかりません。あたえられた物であらうのかと思っていました。これからはより注意し自分の意見を考えます
- ・回数をもう少し増やしても良いかな！！
- ・県の広報関係は、私としては高齢なこともあり、あまり身近に感じないところがあります。気になる事もあるのですが、なかなか行動に移すことが少ないです。インターネット配信のことも、よくわかりません。

・興味のもてる記事や内容が少なく読みたいと思えない。県がこの先どのように発展し、県民が豊かに過ごせる情報を発信してほしい。

・派手なパフォーマンスを期待しているのではなく、ていねいな人柄があふれる方の起用、わかりやすい広報を期待します。

・特になし

・県民参加型の企画が良いと思う

・見る機会をどうしたら増やせると思いますか？

・特になし(4)

・山梨県の広報認知度が低いのではないと思う。ニュースや紙面等でわかりやすく広めたらどうか。

・県民が興味を示すような番組をつくる事が大事だと思います

・県内出身のプロスポーツ選手や芸能人など積極的にイベントなどに参加して頂き、誰でもわかるような内容が県外にいる県民にもわかる企画でやってほしい

・見て無いから解らない！

・今は、アンケートに参加しているので興味を待つて広報誌を見る様になりましたが、テレビ等は時間合わなかったりするので、番組のアピールがもう少し出来ると、県民の関心も出るのではないのでしょうか。

・34にも書いたが情報を伝えるのが前に出すぎて、読んで楽しくない。半分娯楽で楽しんでいるうちに自然と情報を知るようにしてほしい。

・テレビなどで視聴する事がたまにあります、その場限りになってしまっています。

・自治会を通じて配布されるものや、新聞に掲載されているものは興味関心を持っている人には、分かりやすくまとめられており情報が伝わると思う。

・多くの世代がほしい情報違うので何を載せるか伝えるかが大変なのではないか。また世代によってネットを使わない人がおり、情報格差が出てくるのではないか。

・イベントの周知にも少し力を入れるほうがいい。

・山梨は自然が多く良いところがたくさんあると思うので、多くの人に来県してもらいたいと思います。

・県職員内の「やってますレベル」から視聴率が取れる一本の番組レベルに昇華される事を期待します。

・今まで意識してみたことがなかったのですが、これからは読んでみます。

・字を大きく。

・もう少し楽しみのある番組作りが必要か

・県民参加型のイベントをしてほしい。

・誰に向けて、どう知らせたいのか、いまいわからない。広報誌も番組もあまり観たいと思わない。全年齢に向けて、興味のわくような物が良い。個人的には子育て情報やお得な情報が知りたい。

・広報番組についてはほとんど知らなかった。YBSはあまり見ないしYBSラジオも聞いていないので。どれほどの視聴率なのか知らないが、テレビ放送の必要があるのか疑問に感じた。ラジオの方がまだ、なんとなく聞き流す可能性もありそうと思われる。

・あまり、「見なくて！」という意識が無く、申し訳ありません。

・広報誌については毎回楽しみに見っていますが、テレビ、ラジオの番組については殆ど見ません。

・世代等によって利用する媒体は違うので、様々な媒体での情報発信が必要だと思う。

・「ふれあい」は毎回楽しみにしております。

・特に、県の施設イベント情報は確認しています。山梨県各地域の今昔写真での変化を掲載してほしいと思います。

・特に問題があるわけではないと思うが興味湧くことがそんなにない。新しいお店やインスタ映えなど若向きの特集が定期的にあると私の年齢層も捕まえられるのかもしれない。

・県でやっている、とういうアピールが足りないのでは？

ローカル番組なのか県の広報なのか区別がつかない(見ているとしたら)

・出来事、新たな施策など丁寧に紹介している。不具合なこと積極的に取り上げるべき。対応策や貴重な意見が寄せられると思います。

・広報誌が取り扱っている内容は、とても良いと思います。しかしこれを知っている人は少ないと思います。これをなんとかしたいと思います。

・静岡県との境に居住しており、生活圏が静岡県になってしまっています。よって、居住地域近くに、なにか催し物等の公報をやっていたいただければありがたいと思います。どおしても静岡のテレビ番組やラジオ放送になってしまうのが現状です。

・若い人たちにも読んでもらうために、親しみやすいようにした方がいいと思います。(美容室の待合に置くなど) せっかくカラーできれいなのもったいないと思いました。(ふれあいについて)

・すべての年代で関心がある事柄を提供する(広報誌)ラジオ、TV番組は放送時間が短いため、その中でどれだけ情報を伝えられるか、内容の濃い番組づくりが必要。

・若者への周知方法

・テレビは見えないので、ネットやSNSの方がふれる機会があると思う。

・広報誌の発行には大変なご苦労と多額の経費をようしているのではないのでしょうか。ただ、折角の労力で発行された広報誌が果たしてどの位の県民に愛読されているのかも疑問に感じてしまいます。もっとよい広報の手立てはないものではないでしょうか。

・年齢的にインターネット関係による広報などはふれる機会がまったくない。チラシ、ポスター等によって得ている。

・番組の時間帯も重要 前にくだらないう商業等を入れない天気予報の後が良いかもと思うが... 県民が何を求めているかが大切なのは 興味があれば見るが、なければ見ない 公報等もあまり詰め込み過ぎないような方がいいのでは。写真、図、グラフ等を活用し読まなくてもわかるように！

・必要な人に、必要な情報にすばやくアクセスできる様な、わかりやすく、さがしやすい情報発信。

・県ゆかりの人と限定しなくても良いのでは？山梨チャンネルとかにもMINAMIさんでは若すぎて制限があります。河西美希さんの方が20代30代に知名度もあり、ワインや夜の町、温泉めぐりなどでSNSで発信してもらえそうです。若い方に人気のあるドットコムとかガチでお土産ランキング。ワインランキングなんてしてもらったら面白いと思います。インスタ映え場所ランキングなど...

・平日は朝・晩のニュースくらいしか見れないので、広報誌は大変ありがたいです。わかりやすいですし、これらから情報を得ることが私はほとんどなので、これからも頑張ってください。楽しみにしています。

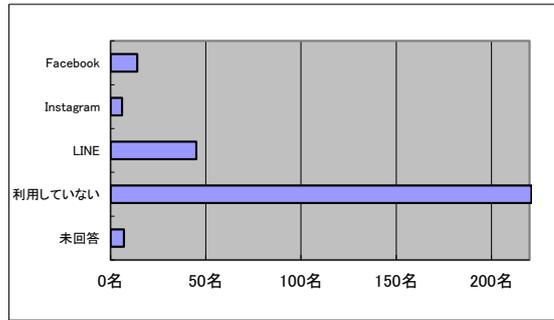
・もっと親しみやすいコピーを考えてほしい。どうしても堅い感じがしてムダな言葉がたくさんあり、文章は短く！もっと知りたければネットで調べて！とか”今回の特集については県のホームページの「広報」を見てください！”とクリックするだけで必要な知りたい事がわかる工夫をしてほしい。そのためには、わかりやすい言葉で簡単な楽しいコピーが必要。役人が書いた文章なんて！！と思わせないそんな文章が必要だと思う。

◇「SNS」について

【問36】利用している県のSNSは何ですか。

	人数	比率
Twitter	24名	7.6%
Facebook	14名	4.4%
Instagram	6名	1.9%
LINE	45名	14.2%
利用していない	221名	69.7%
未回答	7名	2.2%

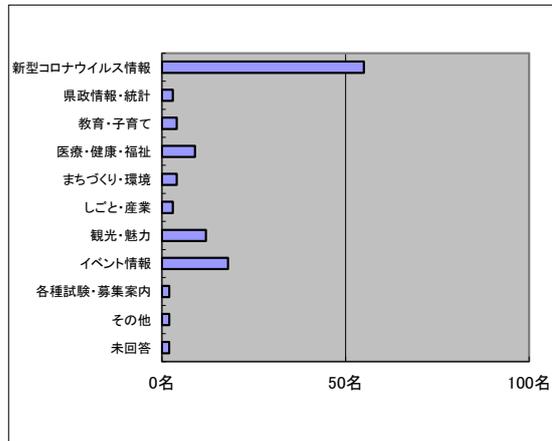
※比率は全回答者296人に対する率



【問37】SNSでどのような情報を得ていますか。

	人数	比率
新型コロナウイルス情報	55名	48.2%
県政情報・統計	3名	2.6%
教育・子育て	4名	3.5%
医療・健康・福祉	9名	7.9%
まちづくり・環境	4名	3.5%
しごと・産業	3名	2.6%
観光・魅力	12名	10.5%
イベント情報	18名	15.8%
各種試験・募集案内	2名	1.8%
その他	2名	1.8%
未回答	2名	1.8%

※比率はSNSを利用していると回答した89人に対する率

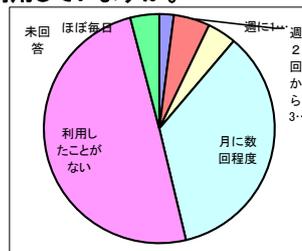


◇「ホームページ」について

【問39】山梨県公式ホームページをどのくらいの頻度で利用していますか。

	人数	比率
ほぼ毎日	6名	2.0%
週2回から3回	15名	5.1%
週に1回程度	12名	4.1%
月に数回程度	104名	35.1%
利用したことがない	147名	49.7%
未回答	12名	4.1%

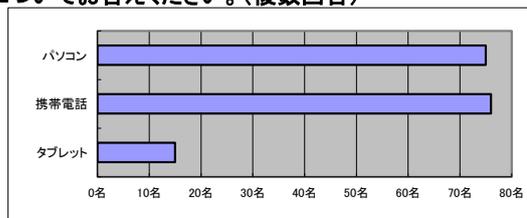
※比率は全回答者296人に対する率



【問40】利用したことがある方は利用している端末についてお答えください。(複数回答)

	人数	比率
パソコン	75名	45.2%
携帯電話	76名	45.8%
タブレット	15名	9.0%

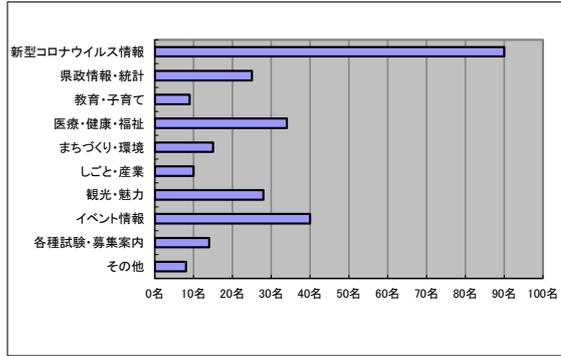
※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



【問41】ホームページからよく利用する情報はどの分野ですか。(複数回答可)

	人数	比率
新型コロナウイルス情報	90名	33.0%
県政情報・統計	25名	9.2%
教育・子育て	9名	3.3%
医療・健康・福祉	34名	12.5%
まちづくり・環境	15名	5.5%
しごと・産業	10名	3.7%
観光・魅力	28名	10.3%
イベント情報	40名	14.7%
各種試験・募集案内	14名	5.1%
その他	8名	2.9%

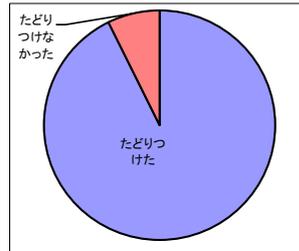
※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



【問42】必要としている情報にすぐにたどりつくことができましたか。

	人数	比率
たどりつけた	127名	92.7%
たどりつけなかった	10名	7.3%

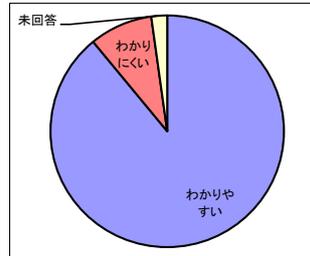
※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



【問44】情報の内容はわかりやすかったですか。

	人数	比率
わかりやすい	122名	89.1%
わかりにくい	12名	8.8%
未回答	3名	2.2%

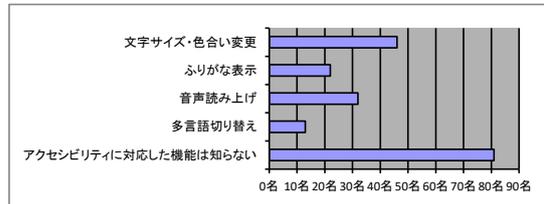
※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



【問46】県のホームページではアクセシビリティに対応した機能を導入しています。知っている機能をお答えください。(複数回答)

	人数	比率
文字サイズ・色合い変更	46名	23.7%
ふりがな表示	22名	11.3%
音声読み上げ	32名	16.5%
多言語切り替え	13名	6.7%
アクセシビリティに対応した機能は知らない	81名	41.8%

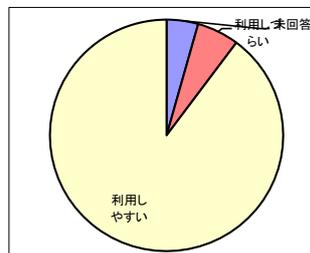
※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



【問48】山梨県公式ホームページのデザインやレイアウトは利用しやすいですか。

	人数	比率
利用しやすい	123名	89.8%
利用しづらい	8名	5.8%
未回答	6名	4.4%

※比率は利用したことがあると回答した137人に対する率



◇自由記述(抜粋)

※かっこ内の数字は、類似回答の件数を示しています

【問37-1】その他の内容

- ・防災情報
- ・趣味

【問38】発信してほしい内容

- ・SNS情報を得る手段がない(5)
- ・県の仕事をしている人や調べたいときはホームページを見るが、それ以外の情報は直接関係ないので見ない。もっと身近な情報があることを教えてほしい。
- ・コロナ関係の詳しい情報(8)
- ・ワインの情報
- ・交通情報(2)
- ・イベント情報(12)
- ・どの人がどのような情報を求めているか分からないので、わかりやすく色々な情報を発信するしかないと思う。
- ・スマートフォンの液晶を長く見れないので、広報誌の発行タイミング、場所、番組の時間など、他の媒体に接触するための情報
- ・県の施策
- ・防災情報、各種申請(3)
- ・ニュース
- ・今のままで充分
- ・特にない(6)
- ・観光情報(6)
- ・もっと山梨県の魅力を諸外国の方々に知っていただき、訪れていただけるような広報活動を行ってほしい
- ・県内のお得な情報をわかりやすく
- ・暮らしに役立つ情報
- ・旬な正しい情報
- ・仕事や産業
- ・飲食店のテイクアウト情報
- ・気象情報
- ・制度改正
- ・外国人の土地買い
- ・道路状況
- ・全国のトレンド

【問41-1】その他の内容

- ・子育て支援
- ・官報の閲覧
- ・県の組織図、防災
- ・入札等
- ・趣味
- ・補助金制度
- ・住民票の写しやマイナンバーカードなどの各種書類の申請方法について
- ・各種手続き方法の確認
- ・グリーンゾーン

【問43】たどりつけなかった理由

- ・あまり利用しないので、よく分からない
- ・ホームページが少し分かりづらい
- ・深層化されていて情報までたどり着くのが大変(2)
- ・迷った(2)

【問45】わかりにくい理由

- ・専門的で意味を理解するのに時間がかかる
- ・見辛い(2)
- ・重複したり、同じページに飛んだりした
- ・すごい遠回りをしてやっと目的にたどり着く
- ・検索が上手くいかなかった。トップページになかった。
- ・文章の言い回しがどちらとも取れるような表現や、回りくどく、読み進めるのが面倒になる。
- ・文面
- ・羅列してあることが多く、表や色分けして表示してあると見やすいと思います。
- ・説明が足りない
- ・いかにも行政のデザイン

【問47】ホームページの機能について

- ・県全体の事を調べることは少ない。ただ、ニュースなどで話題になった時に見ている者にとっては、その部分だけのページがあれば、見に行けると思う。「今月のニュース」とか「先取りニュース」があれば、何か面白く楽しい。新しいことを探しに行ける。リニアの事など気になって、静岡県知事の事など取り上げてほしい。他県に対して悪いが、遅れるだろうとか、県としての考えもあるはず。
- ・字だけでなく画像の挿入
- ・動画
- ・音声認識
- ・何か事例がある見方があればよい
- ・イラストを使用した説明
- ・文字の大きさ
- ・サイト内検索の検索の幅、関連でもヒットなど
- ・目的のページに直接アクセスできるようにしてほしい。
- ・サイト内検索の場所をもっと見やすい場所や配色にしていただけるとありがたいです。

【問48】ホームページを利用しにくい理由

- ・文字が多すぎる
- ・情報がわかりづらい
- ・コロナがトップに来ている。課の情報に行って目的の情報にたどり着けない
- ・知りたい内容がどこにあるのかいくつも開かなければならない。さらに辿り着いた先で項目が並び、負担感がある。
- ・色調が強すぎる様な気がする。もっと柔らかい色調にしてほしい。
- ・情報を羅列してるだけで、いかにも行政デザインで感じがする

【問49】ご意見

- ・大きな見出しがあれば良いと思う
- ・県外から訪れる方の山梨での良かった場所、人気の店などの意見を紹介する場所を設けた方がよい
- ・どうしても静岡県のHPを見てしまうが、これを機に山梨県のHPを見たいと思う
- ・各年代の人が興味を持てるようにしてほしい
- ・今回はコロナ関係でHPを見たが、何か調べることがないと見ないと思う
- ・質問や意見をその場で答えてくれる機能
- ・高齢になると色々なことに興味が薄れてしまうので、高齢者への対策が必要
- ・広報活動に関するアンケートで色々な活動を知ることができた
- ・山梨の日本遺産について、わかりやすく紹介した内容の広報があればよい
- ・完成した事業は他のニュースなどで知ることができるが、これから始める事や途中経過はなかなか出てこないで、どんな状況で進んでいるのか、完成までの工程の中で山梨県の考えを知りたい
- ・県民がよむ内容をきめ細かく拾い上げることが大事だと思う
- ・市町村別に特性の紹介などをしてほしい。引越したときに何も分からず色々苦労した。
- ・県のホームページはこの質問で初めて見ました。必要な情報は「ふれあい」で充分だったので、今後はホームページもチェックしようと思います。
- ・アピールが弱い。SNSをやっている事を知らないから、知ってもらうようにもっとアピールするべき。
- ・県庁のHPは他県のHPを見ることはあっても、自県のHPは見ることはほとんどありません。つまり、他県の人が見る視点で充実させることも大切だと思います。
- ・ホームページのPR
- ・仕事に必要な情報をみるために使うことが多い。内容の更新が遅い。デザインは特に不満はありませんが、時にはリニューアルしたらどうでしょう？
- ・とても工夫されていて、文字の色合い、大きさも良いと思います。
- ・道路工事の新着情報。年度末は工事が多く、出かけたなら渋滞だったことがよくあるので。
- ・見づらい
- ・興味をもてないと見ないので、懸賞やポイントなどの活用も抽選などでやるのも良いかもしれないです
- ・県のHPの内容は膨大で多岐にわたるため、欲しい情報にたどり着くには時間がかかる。通販サイトなどでチャットでお困りの内容を聞いてくれてほしい情報を案内してくれるものがある。HPの閲覧人数が多いのであればそういうサービスが有効だと思います。
- ・かなり分かりやすく出来ていると思います。観光関係のリンク先に各市町村の観光案内ページや、各市町村の月別のイベント情報があると、ついでに訪れてみようという県内外の人がでてくのではないかと思います。
- ・検索機能を充実してほしい。あいまいな単語でもなんとかアクセスできるようにAI等の導入も考えてほしい。
- ・トップのコロナウイルス感染症の総合情報から関係するページに飛ぶようにしてほしい。例えば、介護施設従事者や利用者の検査体制についてや、医療・介護のかかりまし経費についてなど窓口から簡単に辿り着けると有り難いです。
- ・山梨県内のオトクな情報
- ・子育て情報やイベント情報、お得な情報を充実させてほしいです。
- ・一見堅そうなイメージなので、ゆるキャラなどを使って、親しみのある感じにしてみてもは。(例えば、武田菱丸くんがヘルプキャラで出てくるとか)
- ・利用度を高める宣伝
- ・サイト内検索欄を、もう少し上段にレイアウトして頂くと、更に使い易くなると思います。
- ・平たい言葉の言い回しにしてほしい
- ・ホームページの利用方法の周知を広報紙等を通じお願いしたい。
- ・そもそも目的がなければ見ないので調べたい事が一発でたどり着けるなら見るかもしれません
- ・昨今の県HPはよく整理され、見やすいと感じています。他県との比較をした結果です。インターネットを活用しない世代への対応、携帯や、パソコンも悪くないよ、と仕向ける施策が必要。若者より高齢者の方が、政治にも、世の中の変化にも関心が強いのです。パソコンを買わなくちゃ、と仕向けてください。